



# 特集

## ～ 輝く!! 星城 ～

星城高等学校創立55周年・星城中学校創立25周年  
あいち女性輝きカンパニー  
公務員として社会を支える卒業生たち

学園アラカルト／星城大学「星友会」

星城懇話会 会員交流会／星城懇話会 教育講演会



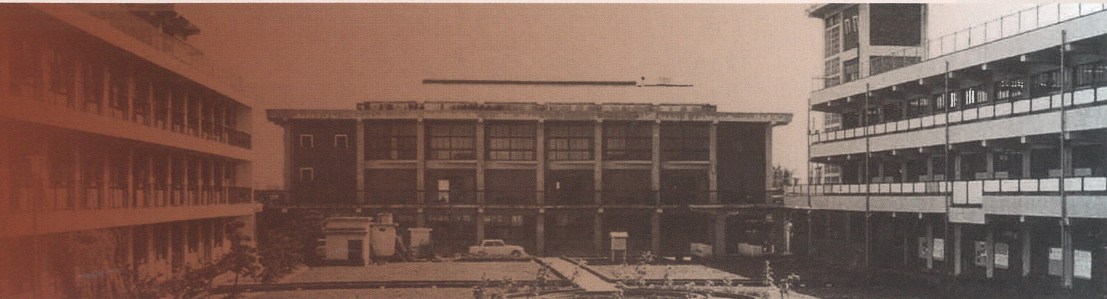
特

集

# 輝く!! 星城

星城高等学校  
星城中学校

創立55周年  
創立25周年



星城高等学校創立55周年  
星城中学校創立25周年 記念式典

日本の教育の将来を考える  
～生徒主体の深い学びをどう実現するか～  
名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授  
講師 柴田 好章 氏

【記念式典 理事長挨拶の様子】

この節目の日に建学の精神に立ち返り、「感謝のできる」実践力に富んだ逞しい人間、世界で活躍できるグローバルリーダーの育成を目指して、力強く教育活動を推進していくことを確認して、新しい一歩を踏み出しました。また、周年記念の『記念誌』を発行して、生徒、職員、保護者、同窓生とともにこれまでの歩みをふりかえるなど、広く心の糧として共有いたしました。

【周年記念の『記念誌』】

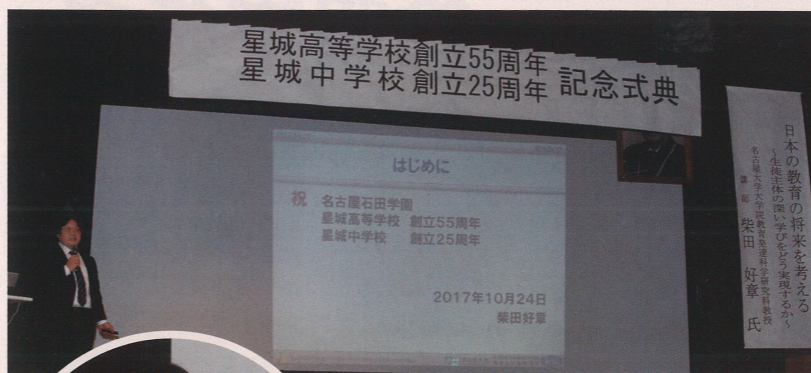
## 「記念式典」

10月24日、さわやかな秋の深まりが感じられる良き日に、石田記念館にて創立記念式典を挙行了しました。愛知県議会議員 坂田憲治様、豊明市長 小浮正典様、豊明市議会議員 月岡修一様を始め、中学校の校長先生方など各界を代表されるご来賓の皆様のご臨席を仰ぎ、また、学園の理事・監事、同窓会会長、父母の会会長、父母の会の皆様ほか多数の方々に祝福をいただきました。



この育みに

すべてを



## 「記念講演会」

式典に引き続き、名古屋大学大学院教授柴田好章先生に「日本の教育の将来を考える～生徒主体の深い学びをどう実現するか～」の演題でご講演をいただきました。ご講演では、本校の中等教育研究部の取組にも触れていただきながら、今後の教育の方向性を指し示す中で「教師は校内で育つ」が基本であるなど、示唆に富む貴重なお話を伺いました。

その後の先生を囲む会においても、中学校の校長先生方から現在、学校で取り組まれている活動をもとにお尋ねがあり、有意義な時間となりました。

【上：講演会の様子、左下：柴田好章先生、右下：先生を囲む会】

## 「同窓会総会」・「記念祝賀会」

9月3日(日)、ホテル名古屋ガーデンパレスにおいて第52回星城高等学校同窓会総会、星城高等学校創立55周年・星城中学校創立25周年記念祝賀会が開催され、来賓、同窓生、現旧教職員を合わせて200名を超える方々が参加されました。懐かしさに笑いの絶えない和やかな時間が流れました。会は大変盛況のうちに閉会となりました。

第52回 総会 星城高等学校 同窓会  
祝 星城高等学校 創立55周年  
星城中学校 創立25周年



【同窓会総会・記念祝賀会の様子】

星城大学は

女性輝き大学!!

「あいち女性輝きカンパニー」  
あいち女性輝き  
カンパニー  
です!!



星城大学は、平成28年3月、県内の教育機関では初めて、「あいち女性輝きカンパニー」として、愛知県知事の認証を受けています。

「あいち女性輝きカンパニー」は、女性の活躍促進に向けて積極的に取組を推進する企業・団体等を県が認証し、広く公表することでその取組を促進させ、女性の活躍の一層の促進を図ろうとする制度です。

あいち女性輝きカンパニー 認証書



所在地 東海市富貴ノ台2丁目172  
名称 学校法人名古屋石田学園 星城大学

女性の活躍に向けて積極的に取組を推進する「あいち女性輝きカンパニー」として認証します。

認証年月日 平成28年3月31日  
認証番号 第 27 - 70号  
有効期限 平成31年3月30日

平成28年3月31日  
愛知県知事 大村 秀章

## 「あいち女性輝きカンパニー」代表としてプレゼンテーション!!



11月11日(土)、朝日新聞社が「女性活躍」をテーマに中区朝日ホールで開催した「朝日女性活躍フォーラム2017」において、星城大学加藤知子学長補佐が、宮本悦子愛知県副知事の基調講演に続き、「あいち女性輝きカンパニー」の代表としてプレゼンテーションを行いました。

加藤学長補佐からは、「楽しい×華やか×知的一夢、実現大学一」を目標とする星城大学「女性キャリアマネジメントコース」の取組状況等が報告されました。

加藤学長補佐は引き続きパネルディスカッションにも参加し、他大学の参加者とともに、「女性活躍」について熱い議論が行われました。



【左から：水嶋コーディネーター、加藤学長補佐、宮本副知事】



# 特

# 集

## 輝く!! 星城

### —公務員として社会を支える卒業生たち—

#### —豊明市役所—

今は、市民の方たちと共に魅力と活力にあふれた豊明市を作っていく「市民協働推進」や「多文化共生」、「男女共同参画」といった分野を所掌しています。今話題のLGBTに関する取組も始めたところです。

一期一会が信念ですが、石田正城理事長先生や国際交流協会でお仕事されている石田英城先生に公務でお世話になるなど、人との出会いに感謝する場面が多々ありました。

公務員はやりがいがあり、世代を超えた交流もできる面白みのある仕事だと思います。後輩の方たちも、ぜひ将来の選択肢に行政を入れていただき、豊明市役所へもたくさん来ていただきたいと思っています。

豊明市役所 市民協働課 樋口 進さん  
(星城高等学校 第13回生)



#### —東海市役所—

大学時代、「地域貢献サークル」を作り、サークル活動を通して東海市の街づくりに関わったことや、授業で観光・まちづくりコースを専攻したこともあって東海市役所を目指しました。

初登庁の日のワクワク感を今でも鮮明に覚えており、逆境に遭ったときは、そのワクワク感を思い出してモチベーションを奮い立たせています。

授業などで知り合ったまちづくり活動に取り組む方々とは、今でも仕事で一緒にすることも多く、そのときのネットワークは、今でも役だっています。

今後は、目の前の仕事をこなすだけでなく、「まちの10年後を見据えた行政マン」を目指していきます。

東海市役所 商工労政課 宇賀神 雄也さん  
(星城大学 経営学部 第1期生)



就職時期はバブル真っ盛り時代でしたが、こんな浮かれた時代はすぐ過ぎ去る、とも思っていました。

現在の仕事は税務ですが、これまで勤務したどの部署も市民のために働けること、街づくりに直接関わることができ、これはやりがいでもあります。また、民間に比べれば自分の時間が取れると思いますし、家族との時間も楽しめていることも公務員になって良かったことかなと思っています。

常に「今」を意識し、幸せを実感しながら、感謝感激の毎日を送るべく、5年後、10年後も、今までどおり市民のために、市民と関わりながら仕事ができればいいなと考えています。

豊明市役所 税務課 夏目 和茂さん  
(星城高等学校 第20回生)



学生時代、東海市の施設でのアルバイトの中で、多様な市民への対応を学びました。大学の講義での学びを実体験の場で活かすことで、机上の計画や理念が現場でどのように作用するかを考えることが出来たのは、大学時代の経験としてとても有意義だったと思います。

公の立場から人を支える仕事をしたいと思って進んだ道ですが、市民の生活基盤を支える幅広い仕事ができ、市の職員になって良かったと思っています。

現在は、生活保護を担当していますが、成功も失敗も経験したことを次に活かしながら、様々な角度から市民生活の向上を考えられる職員になっていきたいと思っています。

東海市役所 社会福祉課 伊藤 大地さん  
(星城大学 経営学部 第7期生)



公務員の身内がいたことに加え、高校時代に教え合う中で、感謝されたことや達成感があり、その喜びを実感できる仕事に就きたいと思ったことが、公務員を選んだことに繋がっていると思います。

現在は学校給食に関わっていますが、転動してきた先生方からも「豊明の給食はおいしい!」と褒められる仕事の一翼を担っていることを誇りに思っています。

結婚し、子どもが出来ても仕事を続けてこられたのは職場環境が整っていたからで、公務員を選んで良かったなと思います。この先も、市民の方たちが「しあわせ」を実感できる手助けをしていきたいと考えています。

豊明市役所 学校教育課 加納 真由美さん  
(星城高等学校 第23回生)

大学では野球部のマネージャーをしていて、裏方の大変さを知るとともに、責任感を持って取り組んでいました。

面接が苦手だったので、キャリア支援課の職員の方に協力してもらいながら就職に備えたのが思い出されます。

今は、市税徴収の部署にいて、厳しい話もしなければならないのですが、丁寧に、誠実に話をすることで、「あなたが言うなら」と分かっていたときなどは、市の職員で良かったな、と思える瞬間です。

まだ職員2年目ですが、将来は、大学時代のように様々なケースを想定し、素早かつ確に、責任をもって仕事を進められるようになりたいと思っています。

東海市役所 収納課 中島 裕貴さん  
(星城大学 経営学部 第11期生)





# 学園アカルト

## 女子ソフトボール部の快進撃を振り返って～

星城大学

今年度は、春季リーグ第4位という成績からスタートし、全日本大学選手権大会「インカレ」の予選となる第14回東海地域大学男女ソフトボール選手権大会でも4位入賞となり、創部2年目という早さでインカレ初出場を決めました。9月に広島県で行われたインカレでは、初戦で敗れはしましたが初出場として堂々と戦う姿を見せることができました。その後の秋季リーグでも4位となり、来季のI部入りも確定。また、11月に行われた愛知県選手権大会では、決勝戦で惜しくも敗れはしましたが、昨年に引き続き準優勝となりました。また、台湾代表チームとの交流試合を行う東海地域選抜チームに本学の4人の学生が選出されるなど、チームとしても個人としても、活躍を見せた1年でした。



【愛知県選手権大会】

## World Association of Lesson Studies(於 名古屋大学)の学校視察

星城高等学校

11月27日にWALSのスクールビジットで、日本の私立高等学校では初めて、世界の授業研究者が本校を訪れました。7か国33名が英語と数学の授業を参観した後、授業者を交えて事後検討会を実施しました。自国の授業形態とは異なる日本の授業について興味深い様子で、「とても参考になりました」という感想をいただきました。



【授業参観】

その後、参加者全員で記念写真を撮り、校内を見学し、生徒食堂で昼食を楽しみました。広い敷地に驚き、柔道場、剣道場、弓道場では熱心に写真を撮っていました。また、作法室(茶室)では畳の上に座り、赤く色づいた木々とともに外の景色を眺めながら「和のおもてなし」を感じていただきました。



【参加者全員揃って】

## 感謝祭～創立以来初の一般公開～

星城中学校



【アンサンブル部の演奏】

今年の感謝祭は一般公開をしました。1日目は3年生のオーケストラ演奏、国語弁論大会、英語のスピーチコンテスト、アンサンブル部の演奏、1年生の内観研修の発表などがありました。さらにマリー・ローランサン美術館(東京)の吉澤公寿館長の教育講演会もありました。

2日目は、2年生の自然体験学習での福井県美浜町の活性化のために提言をしてきたことを再度練り直して、プレゼンしました。さらに、「卒業生タイム」と称して、卒業生が自ら、今の自分たちの活躍を発表してくれました。現在アメリカで活躍している卒業生とSkypeでコミュニケーションもしたりしました。創立25周年にふさわしい記念イベントとなりました。



【2年生のプレゼン】

## 乗馬体験

星の城幼稚園



【乗馬】

9月8日(金)から3日間、豊田市の乗馬クラブで乗馬を体験しました。普段乗ることのない馬に乗れるということで子ども達は興味しんしんです。係りの方の指導の下、ヘルメットと安全ベルトを着けて馬にまたがります。目線が高くなった景色の眺めは気持ちよく、馬から降りると、子ども達は「楽しかった!!」「高かった!!」「少し怖かった!!」などと声をあげていました。

また、馬とのふれあい広場では、馬の顔を手で撫でたり、ニンジンあげたりしました。

馬に乗る楽しさ、馬とのふれあいが十分楽しめた、子ども達にとって思い出に残る大切な1日を過ごすことができました。



【馬と一緒に】

## 「星誕会」10周年記念

星城大学リハビリテーション学院

12月10日(日)、本学院同窓会「星誕会」の10周年を記念して、東京ディズニーランド・東京ディズニーシー元運営部長・カスタディアル部長 安孫子薫様より「ディズニーの「モチベーションアップ術」と「おもてなしの仕組み」>についてご講演いただきました。約300人が参加した今回の講演は、開業以来6億人以上の動員を記録している世界的に有名な東京ディズニーランド・東京ディズニーシーにおいて、開業当初から嫌悪職種だったカスタディアル(園内清掃)が、最も人気のある職種に変貌を遂げた過程を取り上げ、元気な職場作りのヒントを提供していただきました。また、ディズニー流のおもてなしの本質を、パーク運営を担われたご自身の経験談を交えて熱く語っていただきました。

今回の講演をきっかけに、多くの方に人と人との関わりの重要性を改めて感じていただけたのではないのでしょうか。

【記念式典 講演会】





# 会員交流会開催

12月11日(月)、ホテル名古屋ガーデンパレスにおいて恒例の「星城懇話会 会員交流会」が開催されました。

今年のイベントは、なんと講談!!名古屋を中心にタレント、講師として活躍されている「旭堂鱗林」さんをお迎えしました。身近で聴いた講談は、歯切れよく、とても楽しく、新鮮でした。



【「旭堂鱗林」さん講談】



【会員交流会の様子】

講談の後、交流会が行われました。会員相互交流の時間では、積極的に名刺交換されるなど、盛んに異業種交流が行われ、親睦の輪が広がりました。

今年も多くの方にご参加いただき、とても有意義な会となりました。

# 星城大学 「星友会」設立

10月8日(日)、星城大学設立15周年という節目を記念して大学の同窓会内に「星友会」が設立されました。

「星友会」では、経営学部卒業後、教育現場で活躍されている卒業生を中心に、教科指導、生徒指導、学級経営など教育現場で重要になる課題と問題を共有し、協議・研究していく中で会員の教育力の向上と会員間の親睦・情報交流を目指しています。

星城大学在学学生及び卒業生を支援し、母校に恩返しができるよう、今後も活動を広めていきたいです。



【星友会設立メンバー記念写真】

告知!!

## 星城懇話会 教育講演会

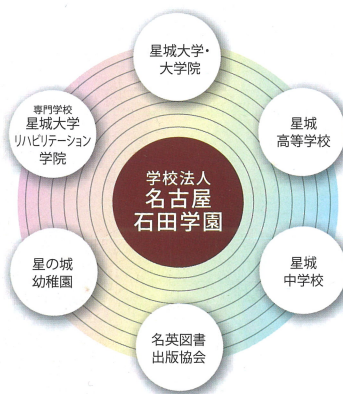
平成30年2月11日(日)



午後1時30分～  
於 星城大学  
名古屋丸の内キャンパス

講師  
**長谷川 幸洋 氏**  
(中日新聞論説委員)

テーマ  
「激動する世界  
～日本の針路を考える」



学校法人  
名古屋石田学園

〒460-0008  
名古屋市中区栄1丁目14番32号  
Tel: 052-221-8921  
Fax: 052-689-6003

URL: <http://www.n-ishida.ac.jp/>